

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	外国人観光客誘致促進事業			会計	款	項	目	大	小
政策	05	5節	賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）	主管課	流山本町・利根運河ツーリズム推進課				
施策	5-5	特色ある観光の育成と創設		主管課長	井戸 一郎				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	外国人観光客	意図	外国人観光客の誘致により、地域経済の活性化を図る。
事業内容	外国人観光客の誘客を図るために、モニターツアーを実施し、情報分析を行うとともに、外国人観光客のニーズを捉えた観光情報の提供を行う。また、受け入れ側である地域住民・市民団体・店舗と協同し、受け入れ態勢を整えていく。			
事業開始から現在までの状況変化	平成27年度に流山本町地域に外国語対応（英語）の観光案内サインを設置。平成28年度は、NPO法人流山SGG（ボランティアガイド団体）と協同して、あらゆる国の外国人観光客を対象にモニターツアーを実施。平成29年度は、外国人による取材及び情報発信業務を通じて、外国人から見た魅力を海外へ発信した。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	外国人観光客来訪者数			60	人	↑↑↑
②	外国人観光客ガイド案内件数			14	件	↑↑↑	実績
③	外国人向けサイト・SNSの閲覧数及びリアクショ			238267	件	↑↑↑	実績
④							
⑤							
⑥							
指標で表すことができない定性的な成果	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）						平成28年度は、外国人観光客誘致に向けた情報分析の段階であり、インターネット上に流山市の観光情報がほとんど出ていないことから、外国人観光客自らが情報を得て、本市に来訪するケースは無かった。平成29年度は、外国人目線で見た流山の魅力を効果の高い媒体を通じて発信した。また、NPO法人流山SGGの活動全般を支援することで、外国人観光客の来訪者数の増加を図っている。
事務事業のコスト	平成27年度	平成28年度	平成29年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)			1,459,600				
事業費(b)(円)			788,400				
うち一般財源			788,400				
職員給与と費(c)(円)			671,200				
人役・職員(人)			0.10				
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	I 拡 充 （事業を拡大して継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	外国人観光客が利用するサイト・SNSへ流山の観光情報発信を行う。	③取組の課題	・外国人に対する情報提供の不足 ・受入環境整備（店舗の外国語対応等）が必要
②今年度(H29)に実施した取組	外国人による流山本町・利根運河の取材を行い、外国人目線でまとめた観光情報を海外へ発信した。	④今後(H30以降)の改善計画	・初期段階であることからターゲットを広めに設定し、情報発信を行う。